

SONY

ライブビューリモコン **RM-LVR3**

はじめにお読みください

各部のなまえ [1]

シングル接続時の画面表示 [2]

マルチ接続時の画面表示 [3]

準備する

充電する [4]

ベルトに取り付ける [5]

マウントアダプターに取り付ける [6]

電源を入れる／切る [7]

日時を合わせる [8]

カメラと**Wi-Fi**接続する（シングル接続）

- 接続モードを確認する [9]
- 1台のカメラとWi-Fi接続する [10]

カメラと**Wi-Fi**接続する（マルチ接続）

- 複数のカメラとWi-Fi接続する [11]
- 登録したカメラの接続情報をリセットする [12]

撮る

動画、静止画を撮る

- [撮影モードを切り替える \[13\]](#)
- [撮影する \[14\]](#)
- [ズームを使う \[15\]](#)
- [マルチカメラコントロールで操作する \[16\]](#)
- [ボタンホールド機能 \[17\]](#)

設定を変更する

設定項目一覧

- [設定項目一覧 \[18\]](#)
- [設定のしかた \[19\]](#)

撮影設定

- [画質設定 \[20\]](#)
- [動画記録フォーマット \[21\]](#)
- [タイムラプス撮影サイズ \[22\]](#)
- [ループ録画時間 \[23\]](#)
- [静止画モード切り替え \[24\]](#)
- [静止画撮影間隔 \[25\]](#)
- [セルフタイマー \[26\]](#)
- [タイムラプス撮影間隔 \[27\]](#)
- [タイムラプス撮影枚数 \[28\]](#)
- [ブレ補正（動画） \[29\]](#)
- [ブレ補正（静止画）（FDR-X3000/HDR-AS300） \[30\]](#)
- [画角設定 \[31\]](#)

- [ズーム設定 \[32\]](#)
- [上下反転 \[33\]](#)
- [AE シフト \[34\]](#)
- [タイムラプスAEモード \[35\]](#)
- [シーン \[36\]](#)
- [ホワイトバランス \[37\]](#)
- [カラーモード \[38\]](#)
- [音声記録設定 \[39\]](#)
- [風音低減 \[40\]](#)

カメラ本体設定

- [Bluetoothリモコン電源設定 \[41\]](#)
- [フォーマット \[42\]](#)
- [タイムコード/ユーザービット設定 \[43\]](#)
- [IRリモコン \[44\]](#)
- [操作音 \[45\]](#)
- [操作音量 \[46\]](#)
- [ランプ設定 \[47\]](#)
- [ワンタッチ録画 \[48\]](#)
- [オートパワーOFF \[49\]](#)
- [NTSC/PAL切り替え \[50\]](#)
- [バージョン表示 \(カメラ\) \[51\]](#)

リモコン本体設定

- [飛行機モード \[52\]](#)
- [接続モード \[53\]](#)
- [Bluetooth設定 \[54\]](#)
- [ネットワーク設定リセット \[55\]](#)
- [撮影中モニター自動消灯 \[56\]](#)
- [ミラーモード \[57\]](#)
- [画面回転 \[58\]](#)
- [モニター明るさ \[59\]](#)
- [日時設定 \[60\]](#)
- [エリア設定 \[61\]](#)

- [サマータイム設定 \[62\]](#)
- [日付表示形式 \[63\]](#)
- [バージョン表示 \[64\]](#)
- [設定リセット \[65\]](#)

見る

[再生する \[66\]](#)

[削除する \[67\]](#)

お知らせ

使用上のご注意

- [取り扱いについて \[68\]](#)
- [運転中の取り扱いについて \[69\]](#)
- [結露について \[70\]](#)
- [持ち運びについて \[71\]](#)
- [動作温度について \[72\]](#)
- [液晶モニターについて \[73\]](#)
- [防水性能について \[74\]](#)

[世界の主要都市の時差一覧 \[75\]](#)

[主な仕様 \[76\]](#)

[商標について \[77\]](#)

[ライセンスに関する注意 \[78\]](#)

お手入れと保管について

- [基本のお手入れと保管 \[79\]](#)
- [液晶モニターのお手入れのしかた \[80\]](#)
- [水中・水辺で使用したあのお手入れ \[81\]](#)

バッテリーについて

- [バッテリーについて \[82\]](#)
- [バッテリーの消費を抑えるには \[83\]](#)

本機を廃棄するときは [\[84\]](#)

故障かな？と思ったら

[Wi-Fi接続ができない \[85\]](#)

[電源が入らない \[86\]](#)

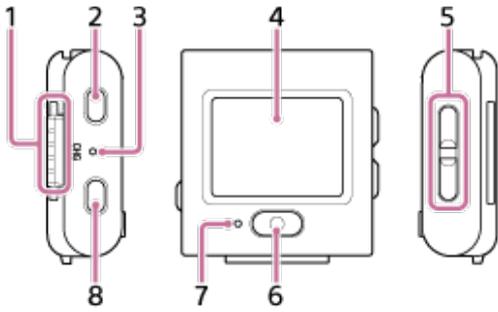
[電源が切れる \[87\]](#)

[充電できない \[88\]](#)

[バッテリー残量が正しく表示されない \[89\]](#)

警告表示、エラー表示

[ライブビューリモコンのエラー表示 \[90\]](#)

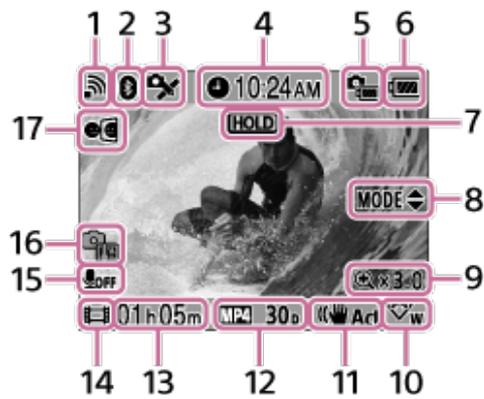


1. 端子
2. 電源ボタン
3. CHG (充電) ランプ
4. 液晶モニター
5. UPボタン/DOWNボタン
6. REC/ENTERボタン
7. REC/Wi-Fiランプ
8. MENUボタン

[2] はじめにお読みください シングル接続時の画面表示

シングル接続時に液晶モニターに表示されるアイコンを説明します。

- 接続するカメラによって、表示は異なります。
- イラストは動画モードでの画面例です。



- () 内は静止画撮影時の表示です。
- アイコンは設定によって変わります。

1. Wi-Fi接続設定
2. Bluetooth接続状況
3. カメラのGPS受信状況
4. 時計表示
5. カメラのバッテリー残量表示
6. 本機のバッテリー残量表示

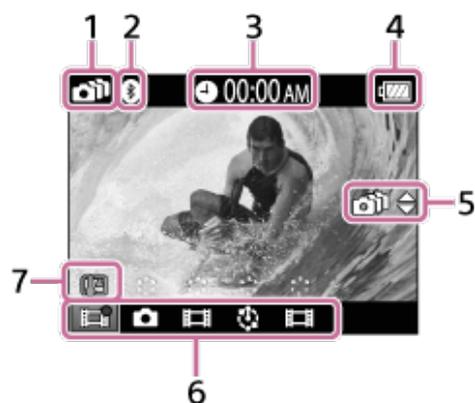


- 右の表示になるほど、バッテリー残量は少なくなります。

7. ボタンホールドアイコン
8. UPボタン/DOWNボタン操作ガイド
9. ズーム倍率
10. 画角設定
11. プレ補正設定
12. 撮影設定
 - ・ 動画記録フォーマット **MP4**、フレームレート **30p**、静止画モード 、セルフタイマー **10s**
 - ・ タイムラプス撮影間隔 **1s**、タイムラプス撮影枚数 **300**
13. 記録可能時間/記録時間/メモリーカード警告表示アイコン
(記録可能枚数)
14. 撮影モード
 - ・ 動画撮影時は 、静止画撮影時は 、タイムラプス撮影時は 、ループ録画撮影時は が表示されます。
 - ・ 記録中はアイコンの右上に「●」が表示されます。
15. 音声記録設定
16. カメラの温度上昇警告表示
 - ・ 接続中のカメラの温度が上昇すると、 が表示されます。
 - ・ カメラやバッテリーの温度が充分下がるまで電源を切ったままお待ちください。
17. ミラーモード設定
 - ・

[3] はじめにお読みください マルチ接続時の画面表示

マルチ接続時に液晶モニターに表示されるアイコンを説明します。



1. Wi-Fi接続設定
2. Bluetooth接続状況
3. 時計表示
4. 本機のバッテリー残量表示



- 右の表示になるほど、バッテリー残量は少なくなります。

5. UPボタン／DOWNボタン操作ガイド

- 接続するカメラを切り替えます。

6. 撮影モード表示／RECアイコン

- 接続中のカメラの撮影モードや記録状態を表示します。オレンジ色のカーソルで、どのカメラのライブビューを表示しているかを示します。
- 記録中はアイコンの右上に「●」が表示されます。

7. カメラの温度上昇警告表示

- 接続中のカメラの温度が上昇すると  が表示されます。
- カメラやバッテリーの温度が充分下がるまで電源を切ったままお待ちください。

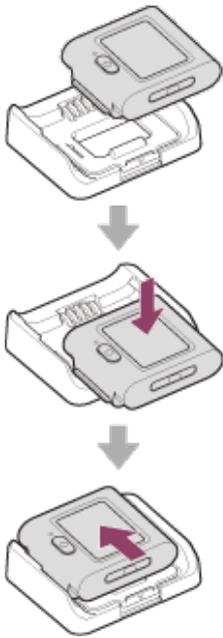
[4] 準備する 充電する

本機をパソコンで充電します。

- 1 本機の電源が**OFF**になっていることを確認する。

- 2 本機をクレードル（付属）に取り付ける。

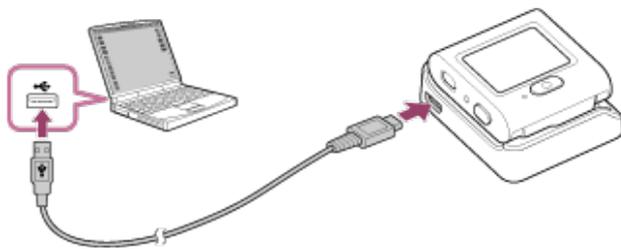
本機の端子部が濡れていたり汚れている場合は、水分を拭きとり、汚れを取り除いてから取り付けてください。



3 本機を取り付けたクレードルと、起動しているパソコンをマイクロ**USB**ケーブル（付属）で接続する。

- 充電を開始すると本機の**CHG**（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。

CHG（充電）ランプが消灯したら充電完了です。



バッテリー充電時間^{*1}は、次のとおりです。

パソコン経由：約**2時間25分**^{*2}

^{*1} バッテリーを使い切ってから、温度**25 °C**の環境下で充電したときの時間です。使用状況や環境によっては、長くかかります。

^{*2} **ACアダプター**（別売）をお使いになると、急速充電ができます。接続する場合、マイクロ**USB**ケーブル（付属）で接続してください。

ヒント

- 液晶モニターの上右に表示されるアイコンで、バッテリー残量を確認することができます。
 - － 使用状況や環境によっては、正しく表示されません。
 - － 正しい残量を表示するまでには約**30秒**かかります。
 - － バッテリーの残量表示が充分なのに電源がすぐ切れる場合は、再び満充電してください。残量が正しく表示されます。ただし、長時間高温で使ったり、満充電で放置したりした場合や、使用回数が多いバッテリーは正しい表示に戻らない場合があります。
- パソコンをお持ちでない場合は、**ACアダプター**（別売）をご使用ください。
- バッテリーを使い切らない状態でも充電できます。また、充電が完了しなくても途中まで充電した容量分はお使いいただけます。

- 満充電の場合には、すぐに**CHG**（充電）ランプが消灯します。

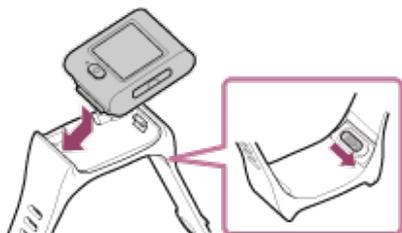
ご注意

- 本機の電源が**ON**のときは給電となり、充電されません。
- クレードルの端子を金属等でショートさせないようにご注意ください。
- 本機を長時間使用しない場合でも、機能を維持するために、半年から**1年**ごとに充電してください。また、湿度の低い涼しい場所で保管してください。

[5] 準備する ベルトに取り付ける

本機をベルトに取り付けます。

- 1 ベルト裏のリリースレバーを引いた状態で、本機の突起をベルトの溝に合わせる。



- 2 ベルトに本機がはめ込まれていることを確認して、リリースレバーから指を放す。



- 3 腕に取り付けるときには、ベルト穴を通し**A**で固定したあと、**B**を移動させ、確実にベルトを固定する。



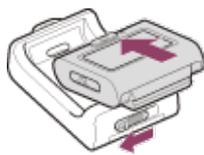
ご注意

- 指定以外への取り付けは、けがなどの原因となる場合があります。
- ベルトを取り外すときには、本機が落下しないようご注意ください。

[6] 準備する マウントアダプターに取り付ける

マウントアダプター（付属）に取り付けて使うことで、三脚による取り付けが可能になります。

- 1 マウントアダプターのリリースレバーを引いた状態で、本機の突起をマウントアダプターの溝に合わせる。



- 2 マウントアダプターに本機がはめ込まれていることを確認して、リリースレバーから指を放す。
 - リリースレバーが戻り、本機がマウントアダプターに取り付けられます。



[7] 準備する 電源を入れる／切る

電源を入れたり、切ったりします。

- 1 （電源）ボタンを押す。



- 初めて電源を入れたときには、エリア/サマータイム/日時の設定画面が表示されます。

電源を切るには

電源を切るには、もう一度 （電源）ボタンを押します。

ヒント

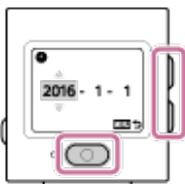
- 本機の電源をON/OFFすると、対応カメラ（Bluetoothリモコン電源対応）の電源もON/OFFできます（本機とカメラのBluetooth設定がONで、カメラのBluetoothリモコン電源設定が  ...  の場合のみ）。

[8] 準備する 日時を合わせる

初回起動時には、日時や日付形式などの設定画面が表示されます。設定を行ってから、本機をご使用ください。

1 UPボタンまたは**DOWN**ボタンを押して設定を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

- 液晶モニターには次の項目が順番に表示されます。
 - **GMT** : エリア設定
 -  **OFF** : サマータイム設定
 - **Y-M-D / D-M-Y / M-D-Y / M(Eng)-D-Y** : 日付形式設定
 - 年月日設定
 - 時刻設定



2 表示される画面で設定を確認し、**REC/ENTER**ボタンを押す。

ヒント

- エリアはグリニッジ標準時（GMT）とお住まいの地域の時差で決定します。時差については、「世界の主要都市の時差一覧」をご覧ください。日本では、**+9.0**に設定してください。
- これらの設定は、リモコン本体設定でも行えます。「日時設定」、「エリア設定」、「サマータイム設定」、「日付表示形式」をご覧ください。

[9] 準備する | カメラとWi-Fi接続する（シングル接続） 接続モードを確認する

本機をカメラと**Wi-Fi**接続する前に、本機とカメラの接続モードがシングル接続に設定されていることを確認します。

- カメラの接続モードを確認方法については、カメラのヘルプガイドをご覧ください。

1 電源を入れる。

2 **MENU** ボタンを押す。

3 **UP** ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して （リモコン本体設定） -  ... （接続モード）を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

4  ... （シングル接続）が選ばれていることを確認し、**REC/ENTER** ボタンを押す。

-  ... （マルチ接続）の場合は、 ... （シングル接続）に変更してください。

[10] 準備する | カメラとWi-Fi接続する（シングル接続） 1台のカメラと**Wi-Fi**接続する

1台のカメラと本機を**Wi-Fi**接続し、カメラの機能を手元でリモート操作します。カメラの操作方法については、カメラの取扱説明書をご確認ください。

1 本機の電源を入れる。



- 本機を起動すると、Wi-Fi接続待ち受け画面が表示されます。



2 カメラの電源を入れる。

- **FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50**
⏻ (電源) ボタンを押してください。



- **FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50/HDR-AZ1**以外のカメラ
NEXTまたはPREVボタンを押してください。

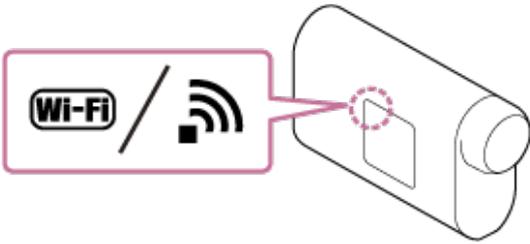


- **HDR-AZ1** / レンズスタイルカメラ (QXシリーズ)
ON/OFF (電源) ボタンを押してください。

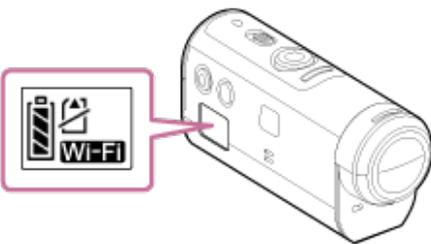


3 カメラの設定を確認する。

- **HDR-AZ1**以外のカメラ



- **HDR-AZ1** / レンズスタイルカメラ (**QX**シリーズ)



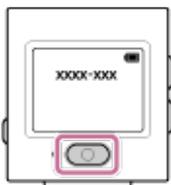
- カメラの表示パネルに**Wi-Fi**マークが表示されていることを確認してください。
- **DSC-QX100/QX10**については、**Wi-Fi**マークは表示されません。
- カメラの接続モードがマルチ接続に設定されている場合は、シングル接続に変更してください。
- **HDR-AS15/AS30V**については、カメラにメモリーカードを入れてください。

4 接続するカメラを選ぶ。

1. **UP**ボタンまたは**DOWN**ボタンを押して接続するカメラの機種名を選ぶ。



2. **REC/ENTER**ボタンを押す。



3. 接続待ち状態になったら、手順 **5** に進む。

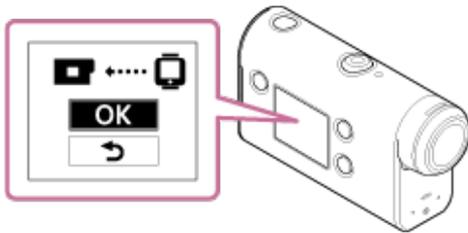


- 接続待ちの状態では**REC/ENTER**ボタンを押すと、接続待ちが解除になります。その場合は、再度カメラの機種名を選んでください。
- 機種名が表示されない場合は、カメラの接続モードがシングル接続に設定されているかを確認してください。カメラの接続モードを確認する方法は、カメラのヘルプガイドをご覧ください。

5 カメラに本機を登録する。

● FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50

カメラの表示パネルに    が表示されたら、カメラの **OK**（実行）を選び、カメラの**REC/ENTER**ボタンを押してください。

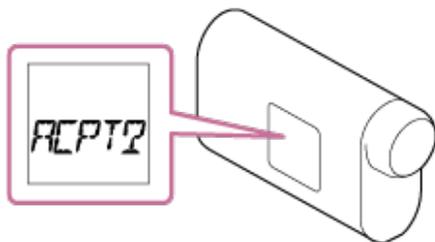


- カメラの表示パネルに    が表示されない場合は、カメラの電源を入れ直し、再度、手順 ③ から操作をやり直してください。

● FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50/HDR-AZ1以外のカメラ

カメラの表示パネルに [ACPT?] が表示されたら、カメラの**REC/ENTER**ボタンを押してください。

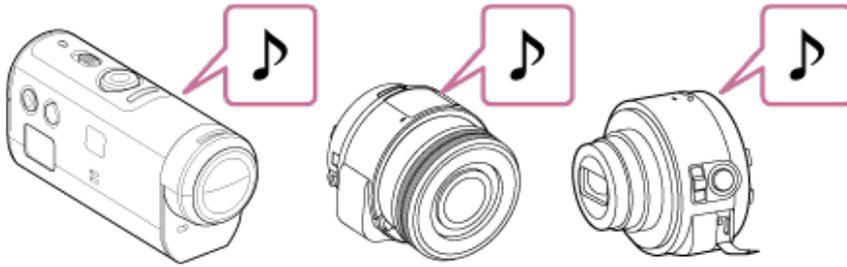
- カメラの表示パネルに [ACPT?] が表示されない場合は、カメラの電源を入れ直し、再度、手順 ③ から操作をやり直してください。



● HDR-AZ1 / レンズスタイルカメラ (QXシリーズ)

カメラから接続確認音が鳴ったら、接続完了音が鳴るまでカメラの**Wi-Fi**ボタン (DSC-QX100/QX10の場合はシャッターボタン) を長押ししてください。

- 接続確認音が鳴らない場合は、カメラの電源を入れ直し、再度、手順 ③ から操作をやり直してください。
- 操作音の設定を**OFF**にしていると、接続確認音は鳴りません。



- 接続が完了すると液晶モニターがライブビュー画面に切り替わり、REC/Wi-Fi ランプが青く点灯します。



ご注意

- 一度手順 **5** までを設定すると、次回以降は電源を入れると自動でカメラと接続します。
- 本機には、カメラのSSIDから「DIRECT-」を省略した文字列が表示されます。
- カメラの画像をコピーすることはできません。

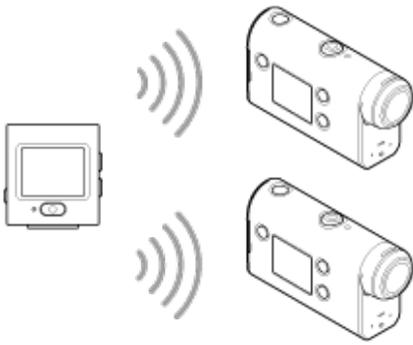
Wi-Fi接続ができない／接続が完了しないときには

- カメラとWi-Fi接続できない場合は、本機の接続モードがシングル接続に設定されていることを確認してください。カメラとの接続モードがシングル接続に設定されていない場合は、接続モードを変更し、接続をやり直してください。
- 接続が完了しない場合は、電波の混雑などが考えられます。場所を変えてから、再度接続をやり直してください。

[11] 準備する | カメラとWi-Fi接続する (マルチ接続)

複数のカメラとWi-Fi接続する

複数のカメラ (最大**5**台) と接続して、本機で一括した操作を行うことができます。



1 本機の電源を入れる。

2 MENU ボタンを押す。

3 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (リモコン本体設定) —  ...  (接続モード) —  (マルチ接続) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

4 MENU ボタンを押す。

5 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  ...  (機器登録) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

6 カメラの電源を入れる。

7 カメラに本機を登録する。

- **FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50**

カメラのMENU ボタンを押して、UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (カメラ本体設定) —  (Wi-Fi 接続設定) —  (マルチ接続) — **NEW** を選び、REC/ENTER ボタンを押してください。

- **FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50/HDR-AZ1** 以外のカメラ

Wi-Fi 設定から [MULTI] — [NEW] を選んでください。

- **HDR-AZ1** / レンズスタイルカメラ (QX シリーズ)

カメラのWi-Fi ボタンを押してカメラの接続モードをマルチ接続に切り替えてから、カメラのWi-Fi ボタンを長押ししてください。

カメラの接続モードの切り替え方法は、カメラのヘルプガイドをご覧ください。

- 8 本機の **OK**（実行）を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。
 - 接続を許可し、液晶モニターがライブビュー画面に切り替わります。

- 9 引き続き複数のカメラを接続する場合は、手順4からの操作を繰り返す。

ご注意

- 本機のWi-Fi接続待ち受け状態が解除される前にカメラの設定を行ってください。
- マルチカメラコントロール機能は対応カメラでのみ使用できます。
- マルチカメラコントロール非対応カメラを操作する場合は、接続モードを （シングル接続）にしてください。
- カメラの画像をコピーすることはできません。
- 複数のカメラとの接続には、WPS方式を採用しています。カメラの近くで別の機器がWPSを行っている場合、登録に失敗することがあります。その場合は、再度手順をやり直してください。

[12] 準備する | カメラとWi-Fi接続する（マルチ接続） 登録したカメラの接続情報をリセットする

マルチ接続時にのみ使用できる機能です。

- 1 **MENU** ボタンを押す。
- 2 **UP** ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して （リモコン本体設定） -  **RESET**（ネットワーク設定リセット）を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。
- 3 **UP** ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して **OK**（実行）または （キャンセル）を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

[13] 撮る | 動画、静止画を撮る 撮影モードを切り替える

シングル接続時のライブビュー画面で**UP**ボタンまたは**DOWN**ボタンを押して、撮影モードを切り替えます。

- 接続するカメラによって設定できない撮影モードがあります。ご使用になるカメラの取扱説明書もあわせてご確認ください。
- 画面左下に撮影モードのアイコンが表示されます。



切り替えられる撮影モードは次のとおりです。

-  動画モード：動画を撮影します。
-  静止画モード：静止画を撮影します。
-  タイムラプス撮影モード：一定の間隔で静止画を撮影し続けます。
-  ループ録画モード：設定した時間の動画を更新しながら記録し続けます。

ヒント

- **MENU**項目からも撮影モードを切り替えることができます。**MENU**項目からの切り替え方法は次のとおりです。
 - **MENU**ボタンを押し、設定項目から **MODE**（撮影モード）を選びます。**UP**ボタンまたは**DOWN**ボタンを押して撮影モードを選び、**REC/ENTER**ボタンを押します。
- ズーム対応カメラに接続した場合で、カメラのズーム設定が**ON**のときは、ライブビュー画面で**UP**ボタンまたは**DOWN**ボタンを押すと、カメラのズームが操作できます。
- レンズスタイルカメラ（**QX**シリーズ）に接続した場合は、ライブビュー画面で**UP**ボタンまたは**DOWN**ボタンを押すと、カメラのズームが操作できます。

[14] 撮る | 動画、静止画を撮る 撮影する

動画または静止画を撮影したり、音声を記録したりします。

- 撮影を開始する前に撮影モードを確認してください。
- 接続するカメラによって設定できない項目があります。ご使用になるカメラの取扱説明書もあわせてご確認ください。

1 REC/ENTER ボタンを押して撮影を開始する。

- REC/Wi-Fiランプが青の点灯から赤の点灯に変わります。

2 撮影を停止するときは、もう一度REC/ENTER ボタンを押す。

- REC/Wi-Fiランプが赤の点灯から青の点灯に変わります。

ご注意

- 静止画モードのときにREC/ENTER ボタンを押すと、静止画を撮影することができます。
REC/Wi-Fiランプは赤の点灯には変わりません。

[15] 撮る | 動画、静止画を撮る ズームを使う

シングル接続でカメラのズーム設定がONのとき、本機でズーム倍率を変更できます。

1 液晶モニターに ZOOM が表示され、ズーム設定がONになっていることを確認する。

ZOOM  が表示されていないときは、「ズーム設定」をご確認ください。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押してズーム倍率を変更する。

- UP ボタン：望遠
- DOWN ボタン：広角

ご注意

- カメラとマルチ接続している場合は、UP ボタンまたはDOWN ボタンを押すと接続しているカメラのライブビュー画面を切り替えます。
- お使いのカメラによっては、この機能に対応していない場合もあります。

[16] 撮る | 動画、静止画を撮る

マルチカメラコントロールで操作する

マルチ接続している複数のカメラを本機で操作します。

- マルチ接続できるカメラは最大**5**台です。
- 接続するカメラによって設定できない項目があります。ご使用になるカメラの取扱説明書もあわせてご確認ください。
- **UP**ボタンまたは**DOWN**ボタンを押して、表示されたアイコンのカーソルを移動させ、本機の液晶モニターの表示を希望の接続カメラのライブビュー画面に切り替えることができます。

REC/ENTERボタンを押すと、接続しているすべてのカメラが一斉に撮影を開始します。

- 接続しているカメラの撮影モードに応じて動作します。

動画モード、タイムラプス撮影モード、ループ録画モードでの撮影を停止するときは、もう一度**REC/ENTER**ボタンを押してください。

ご注意

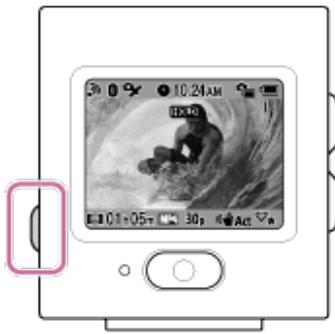
- マルチカメラコントロール中に行った操作の指示は、接続しているすべてのカメラに送信されます。本機からは、次のカメラ操作が可能です。その他のカメラ設定（録画画質など）については、カメラ側で設定してください。
 - 撮影モード変更
 - 動画モード、タイムラプス撮影モード、ループ録画モードでの撮影の開始/停止操作
 - 静止画撮影のシャッター操作
- 接続されたカメラの反応時間は、それぞれのカメラの状況によって変化することがあります。録画開始など、カメラごとでタイムラグが発生する場合があります。
- 接続されたカメラのうち**1**台でも録画中のカメラがある場合は、**REC/Wi-Fi**ランプが赤の点灯となります。その状態で**REC/ENTER**ボタンを押すと、接続されたすべてのカメラに撮影停止の指示が送信されます。

[17] 撮る | 動画、静止画を撮る

ボタンホールド機能

ボタンをホールドして、携帯時などに誤ってボタンが押されることを防ぎます。

カメラと接続した状態で**MENU**ボタンを**2**秒以上押すと、ボタンホールド状態になります。



- ボタンホールド状態になると、液晶モニターの画面に **HOLD** が表示され、REC/ENTER ボタン、MENU ボタン、UP ボタン、DOWN ボタンが無効となります。
- ボタンホールドを解除する場合は、ボタンホールド状態で再度MENU ボタンを2秒以上押すか、 (電源) ボタンを押して電源を切ってください。

ご注意

- ボタンホールド機能はカメラとWi-Fi接続中のときのみ使用できます。接続していない状態ではボタンホールド機能は有効になりません。
- MENU項目表示中は、ボタンホールド機能は使用できません。
- カメラとのWi-Fi接続が切断されると、ボタンホールド機能は解除されます。

[18] 設定を変更する | 設定項目一覧

設定項目一覧

カメラとWi-Fi接続されているときにMENU ボタンを押すと、設定項目と現在の設定項目が表示され、設定を変更することができます。

- 接続するカメラや撮影モードによって設定できない項目があります。ご使用になるカメラの取扱説明書もあわせてご確認ください。

MODE 撮影モード

-  : 動画
-  : 静止画
-  : タイムラプス撮影
-  : ループ録画

/ / / 撮影設定*1

設定項目				

1080 30p HQ	○	—	—	○
画質設定モード				
MP4	○	—	—	○
動画記録フォーマット				
 LHD	—	—	○	—
タイムラプス撮影サイズ				
 5 min	—	—	—	○
ループ録画時間				
	—	○	—	—
静止画モード切替				
 10f 1s /  8f 1s *2	—	○	—	—
静止画撮影間隔				
 OFF	—	○	—	—
セルフタイマー				
 1s	—	—	○	—
タイムラプス撮影間隔				
 300	—	—	○	—
タイムラプス撮影枚数				
 Act /  ON *2	○	—	—	○
ブレ補正 (動画)				
 ON (FDR-X3000/HDR-AS300)	—	○	—	—
ブレ補正 (静止画)				
 W	○	○	○	○
画角設定				
 OFF	○	○	○	○
ズーム設定				
 OFF	○	○	○	○
上下反転				
 ±0.0	○	○	○	○

AEシフト				
AE-T	—	—	○	—
タイムラプスAEモード				
SCN [N]	○	○	○	○
シーン				
AWB	○	○	○	○
ホワイトバランス				
Vivid↑	○	—	—	○
カラーモード				
🎤 ON	○	—	—	○
音声記録				
🔇 OFF	○	—	—	○
風音低減				

再生モード*1

→  動画／画像の再生や削除を行います。

カメラ本体設定*1

-   : Bluetoothリモコン電源設定
-  : フォーマット*3
- **TC/UB** : タイムコード／ユーザービット設定*4
-  **OFF** : IRリモコン
-  **ON** : 操作音
-  : 操作音量
-  **3** : ランプ設定
-  **OFF** : ワンタッチ録画
-  **AUTO OFF 60s** : オートパワーOFF
- **NTSC → PAL** : NTSC/PAL切り替え

リモコン本体設定

-  **OFF** : 飛行機モード*5
-   : 接続モード*5、*6
-  **ON** : Bluetooth設定*5、*6
-  : ネットワーク設定リセット*6、*7

- **RESET**
- **AUTO ON** : 撮影中モニター自動消灯
- **DISP OFF** : ミラーモード
- **ON** : 画面回転
- **HI** : モニター明るさ
- **🕒** : 日時設定
- **GMT** : エリア設定
- **OFF** : サマータイム設定
- **D-M-Y / M-D-Y / M(Eng)-D-Y / Y-M-D** : 日付表示形式*8
- **Ver.** : バージョン表示
- **RESET** : 設定リセット

切断

 Wi-Fi接続を切断し、Wi-Fi機器選択画面に戻ります。

機器登録*7

 マルチ接続のときに、接続するカメラを登録します。

- *1 シングル接続のときのみ表示されます。
- *2 接続するカメラによって表示は異なります。
- *3 カメラにメモリーカードが挿入されていないと表示されません。
- *4 動画モード/ループ録画モードに設定しているときのみ表示されます。
- *5 カメラとWi-Fi接続中は表示されません。
- *6 飛行機モードをONにしているときは表示されません。
- *7 マルチ接続のときのみ表示されます。
- *8 本機を購入された国または地域によって表示は異なります。

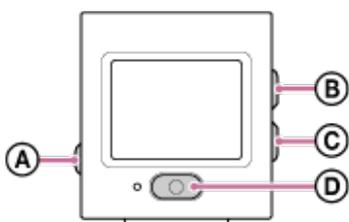
ご注意

- カメラとWi-Fi接続中のときにのみ、カメラの設定項目が表示されます（リモコン本体設定を除く）。

[19] 設定を変更する | 設定項目一覧

設定のしかた

本機は4つのボタンで設定します。



- **A** : MENUボタン

メニュー表示

- **B** : UPボタン

メニュー戻し

- **C** : DOWNボタン

メニュー送り

- **D** : REC/ENTERボタン

メニュー決定

- 1  (電源) ボタンを押して、電源を入れる。

- 2 **MENU** ボタンを押す。

- 3 **UP** ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して設定する項目のアイコンまたは設定値を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

選択をやり直すには、 (キャンセル) を選んで**REC/ENTER** ボタンを押してください。

[20] 設定を変更する | 撮影設定

画質設定

動画撮影およびループ録画撮影時の解像度やフレームレートを設定することができます。

- 1 **MENU** ボタンを押す。

- 2 **UP** ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して  /  (撮影設定) — **1080 30p HQ** (画質設定) — 設定値を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

4K (動画記録フォーマットが**XAVC S 4K**のとき) *1

2160 30p 100M / **2160 25p 100M** XAVC S 4K 100Mbps
2160 30p 60M / **2160 25p 60M** XAVC S 4K 60Mbps

*2

2160 24p 100M XAVC S 4K 100Mbps

2160 24p 60M XAVC S 4K 60Mbps*2

HD (動画記録フォーマットが**XAVC S HD**のとき) *1

1080 60p 50M / **1080 50p 50M** XAVC S HD 50Mbps

1080 30p 50M / **1080 25p 50M** XAVC S HD 50Mbps

1080 24p 50M XAVC S HD 50Mbps*2

720 240p 100M / **720 200p 100M** XAVC S HD 100Mbps

720 240p 60M / **720 200p 60M** XAVC S HD 60Mbps

1080 120p 100M / **1080 100p 100M** XAVC S HD 100Mbps

1080 120p 60M / **1080 100p 60M** XAVC S HD 60Mbps

MP4 (動画記録フォーマットが**MP4**のとき) *1

1080 60p PS / **1080 50p PS** 最高解像度 (2倍なめらか映像)

1080 30p HQ / **1080 25p HQ** 最高解像度

720 30p STD / **720 25p STD** 高解像度

720 120p HS / **720 100p HS** ハイスピード撮影 (4倍なめらか映像)

480 240p HS / **480 200p HS** ハイスピード撮影 (8倍なめらか映像)

720 SLOW スロー撮影 (2倍スローモーション映像)

720 SSLOW スーパースロー撮影 (4倍スローモーション映像)

480 VGA 標準解像度

*1 NTSC/PAL切り替えの設定によって、フレームレートが変更されます。

*2 NTSC/PAL切り替えがNTSCのときのみ設定可能です。

ご注意

- 液晶モニターに表示される再生画像のフレームレートは、カメラとのWi-Fi通信の状態で変化します (撮影時のフレームレートとは異なります)。

[21] 設定を変更する | 撮影設定

動画記録フォーマット

動画撮影時およびループ録画撮影時の動画記録フォーマットが選べます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  /  (撮影設定) — **MP4** (動画記録フォーマット) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

- **4K** : 4K (XAVC S) で記録する。

画質設定で記録する画質を選んでください。

- **HD** : HD (XAVC S) で記録する。

画質設定で記録する画質を選んでください。

- **MP4** : MP4で記録する。

スマートフォンに転送したり、**Web**にアップロードしたりする場合はこのフォーマットを選んでください。

ご注意

- 動画記録フォーマットを選んだあとは、「画質設定」もあわせて設定してください。

[22] 設定を変更する | 撮影設定

タイムラプス撮影サイズ

タイムラプス撮影時の、静止画の画像サイズを設定します。

- 1 **MENU** ボタンを押す。

- 2 **UP** ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して  (タイムラプス撮影設定) —  (タイムラプス撮影サイズ) — 設定値を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

-  (4K (3840×2160) サイズ (画サイズ 8.3 M) で静止画を撮影する)
-  (HD (1920×1080) サイズ (画サイズ 2.1 M) で静止画を撮影する)

[23] 設定を変更する | 撮影設定

ループ録画時間

ループ録画する時間範囲 (メディア領域) を設定します。

- 1 **MENU** ボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (ループ録画設定) —  5 min (ループ録画時間) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。

-  :5 min (録画時間を5分に設定。1分単位のファイルが作成されます)
-  :20 min (録画時間を20分に設定。5分単位のファイルが作成されます)
-  :60 min (録画時間を60分に設定。15分単位のファイルが作成されます)
-  :120 min (録画時間を120分に設定。15分単位のファイルが作成されます)
-  :∞ min (メディアの空き容量に対して、最大時間動画を保存。15分単位のファイルが作成されます)

[24] 設定を変更する | 撮影設定 静止画モード切り替え

一枚撮影や連写の種類を設定できます。

- 一枚撮影や連写は、静止画撮影時の設定です。

1 MENUボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  (静止画撮影設定) —  (静止画モード切替) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。

-  :シングルショット

静止画を1枚撮影します。

-  :高速連写

 10f 1s /  8f 1s * 「静止画撮影間隔」で設定された間隔で連写を行います。

-  :モーションショットLE

 10f 1s /  8f 1s * 「静止画撮影間隔」で設定された間隔で連写した静止画から1枚の自動合成静止画を生成します。

* 接続するカメラによって表示は異なります。

- 高速連写／モーションショットLEともに撮影後から次の操作までに操作できない処理時間があります。

[25] 設定を変更する | 撮影設定

静止画撮影間隔

高速連写、モーションショットLE撮影時の連写設定を行います。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (静止画撮影設定) —  10f 1s /  8f 1s (静止画撮影間隔) * — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

* 接続するカメラによって表示は異なります。

-  :10f 1s (1秒あたり10枚の速さで1秒間、合計10枚の静止画を撮影する)
比較的速い動きの物体の撮影に適します。
-  :8f 1s (1秒あたり8枚の速さで1.25秒間、合計10枚の静止画を撮影する)
比較的速い動きの物体の撮影に適します。
-  :5f 2s (1秒あたり5枚の速さで2秒間、合計10枚の静止画を撮影する)
人物のアクションの撮影に適します。
-  :2f 5s (1秒あたり2枚の速さで5秒間、合計10枚の静止画を撮影する)
比較的ゆっくりした動きの撮影に適します。

ご注意

- [10f1s]、[8f1s]、[5f2s]、[2f5s] は最大速度の目安です。撮影条件によって、最大速度にならないことがあります。

[26] 設定を変更する | 撮影設定

セルフタイマー

静止画撮影時、セルフタイマーを使って撮影できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (静止画撮影設定) —  OFF (セルフタイマー) — 設定を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  OFF (セルフタイマーを使わない)
-  2s (セルフタイマーを2秒に設定)
-  10s (セルフタイマーを10秒に設定)

ご注意

- セルフタイマーを使った動画撮影はできません。
- セルフタイマー機能は解除するまで有効となります。ご使用後は、セルフタイマーを  OFF に戻してください。

[27] 設定を変更する | 撮影設定 タイムラプス撮影間隔

タイムラプス撮影の間隔を設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (タイムラプス撮影設定) —  1s (タイムラプス撮影間隔) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  1s (約1秒間隔で静止画を撮影し続ける)
-  2s (約2秒間隔で静止画を撮影し続ける)
-  5s (約5秒間隔で静止画を撮影し続ける)
-  10s (約10秒間隔で静止画を撮影し続ける)
-  30s (約30秒間隔で静止画を撮影し続ける)
-  60s (約60秒間隔で静止画を撮影し続ける)

ご注意

- 1枚目の撮影は設定された間隔を待たずに、撮影を開始した直後に撮影されます。2枚目以降の撮影から設定された間隔を待って撮影されます。
- お使いの撮影条件によって、設定速度にならないことがあります。

[28] 設定を変更する | 撮影設定 タイムラプス撮影枚数

タイムラプス撮影時の、静止画の撮影枚数を設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (タイムラプス撮影設定) —  300 (タイムラプス撮影枚数) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  : 300 (300枚の静止画を撮影する)
-  : 600 (600枚の静止画を撮影する)
-  : 900 (900枚の静止画を撮影する)
-  : ∞ (撮影を停止するまで静止画を撮影し続ける)

[29] 設定を変更する | 撮影設定 ブレ補正 (動画)

ブレを補正して動画を撮影できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  /  (撮影設定) —  Act (FDR-X3000/HDR-AS300) /  ON (FDR-X3000/HDR-AS300 以外) (ブレ補正 (動画)) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

- FDR-X3000/HDR-AS300
 -  : Act (より強力なブレ補正機能を使って撮影する)
 -

-  (ブレ補正機能を使って撮影する)
-  (ブレ補正機能を使わずに撮影する)
- FDR-X3000/HDR-AS300 以外
 -  (ブレ補正機能を使って撮影する)
 -  (ブレ補正機能を使わずに撮影する)

[30] 設定を変更する | 撮影設定

ブレ補正 (静止画) (FDR-X3000/HDR-AS300)

ブレを補正して静止画を撮影できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (静止画撮影設定) —  ON (ブレ補正 (静止画)) — 設定値を選び、REC / ENTER ボタンを押す。

-  (静止画撮影時にブレ補正機能を使う)
-  (静止画撮影時にブレ補正機能を使わない)

ご注意

- タイムラプス撮影モードでは、この機能は使えません。

[31] 設定を変更する | 撮影設定

画角設定

カメラの画角設定を切り替えます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  /  /  (撮影設定) —  W (画角設定) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。

-  W:ワイド (広い画角で撮影する)
-  M:ミディアム (中間の画角で撮影する) (FDR-X3000/HDR-AS300)
-  N:ナロー (狭い画角で撮影する)

[32] 設定を変更する | 撮影設定 ズーム設定

デジタルズームを使うかどうかの設定をします。

1 MENUボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  /  /  (撮影設定) —  OFF (ズーム設定) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。

-  ON (デジタルズーム機能を使う)
-  OFF (デジタルズーム機能を使わない)

[33] 設定を変更する | 撮影設定 上下反転

画像の上下を反転して記録できます。カメラを上下逆さに取り付けたときに便利です。

1 MENUボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  /  /  (撮影設定) —  OFF (上下反転) — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。

-  ON (画像を上下反転する。音声も左右反転する)
-  OFF (画像を上下反転しない)

[34] 設定を変更する | 撮影設定

AE シフト

露出をお好みに合わせて調節できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  /  /  /  (撮影設定) —  ±0.0 (AEシフト) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  : ±0.0 (AEシフト機能を使わない)
-  : +0.3 (AEシフト機能を使う。ここでは+0.3EVに設定する場合を例にしています)

[35] 設定を変更する | 撮影設定

タイムラプスAEモード

タイムラプス撮影時の、自動露出 (AE) の調整方法を設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (タイムラプス撮影設定) —  (タイムラプスAEモード) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  (撮影ごとに露出を調整する。明るさの変化になめらかに追従できる)
-  (撮影開始時の露出に固定される)

[36] 設定を変更する | 撮影設定

シーン

撮影のシーンを設定できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  /  /  /  (撮影設定) — SCN 
(シーン) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

- SCN:  (標準の画質で撮影する)
- SCN:  (水中での撮影に適した画質で撮影する)

[37] 設定を変更する | 撮影設定 ホワイトバランス

撮影する場面に合わせて色合いを調節できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  /  /  /  (撮影設定) — AWB (ホワイトバランス) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

- AWB (色合いが自動で調節される)
- WB  (色温度の値 (2500K~9900K) を設定する)
- WB  ( SET で取得した設定を使用する)
-  SET (撮影する光源下で基準になる白色を取得する) *

* 被写体と同じ照明条件のところで、白い紙などを画面いっぱい映し、REC/ENTER ボタンを押してください

[38] 設定を変更する | 撮影設定 カラーモード

動画撮影時やループ録画撮影時の画像の色合いを設定できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  (撮影設定) —  (カラーモード) — 設定値を選び、**REC/ENTER**ボタンを押す。

-  (自然な色合いで撮影する)
-  (鮮やかな色合いで撮影する)

[39] 設定を変更する | 撮影設定 音声記録設定

動画撮影時に音声を記録するかしないかを設定します。

1 MENUボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  (撮影設定) —  ON (音声記録設定) — 設定値を選び、**REC/ENTER**ボタンを押す。

-  ON (動画撮影時に音声を記録する)
-  OFF (動画撮影時に音声を記録しない)

[40] 設定を変更する | 撮影設定 風音低減

カメラの内蔵マイクで音声を記録するときの風雑音を低減します。

1 MENUボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して  /  (撮影設定) —  OFF (風音低減) — 設定値を選び、**REC/ENTER**ボタンを押す。

-  ON (低音域をカットして、風音低減を行う)
-  OFF (風音低減しない)

Bluetoothリモコン電源設定

Bluetooth通信を利用して、本機とペアリング済みのカメラの電源を本機でON/OFFすることができます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (カメラ本体設定) —  (Bluetooth リモコン電源設定) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  (本機でカメラの電源をON/OFFできる)
-  (本機でカメラの電源をON/OFFできない)

この機能を有効にするには、上記の設定を  にし、本機とカメラのBluetooth設定をONにする必要があります。

ヒント

- 本機とカメラがマルチ接続している場合、本機の電源をONにすると、カメラは最大5台まで電源がONになります。

ご注意

- 飛行機モードがONのとき、この機能は使えません。
- 本機とカメラの電源OFF連動は、接続した状態で機能します。
- ご使用時の環境などによっては、カメラの電源連動ができない場合があります。その場合は、再度本機の電源を操作してください。

フォーマット

カメラのメディア内の動画・静止画をすべて削除して、メディアの空き容量を元に戻します。

1 MENU ボタンを押す

2 UP ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して  (カメラ本体設定) —  (フォーマット) を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

OK (実行) を選んで**REC/ENTER** ボタンを押すとフォーマットを開始します。

↵ (キャンセル) を選んで**REC/ENTER** ボタンを押すとフォーマットはキャンセルされます。

チェックマークが表示されるとフォーマットは完了です。**REC/ENTER** ボタンを押すとメニュー画面に戻ります。

ご注意

- 大切な画像はパソコンなどに保存してからフォーマットしてください。
- カメラとWi-Fi接続されていないときは、本機からフォーマットできません。

[43] 設定を変更する | カメラ本体設定

タイムコード／ユーザービット設定

撮影モードが動画モードで、動画記録フォーマットが**XAVC S**のときに、タイムコード／ユーザービット機能を使用できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して  (カメラ本体設定) — **TC/UB** (タイムコード／ユーザービット) — 設定項目を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

設定項目と設定詳細は次の通りです。

TC PRESET (タイムコードの設定)

1. **UP** ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して 2桁の数値を選び、**REC/ENTER** ボタンを押して決定します。
2. 手順 1 を繰り返して 4つの数値を設定すると、前のメニュー画面に戻ります。

- タイムコードは、次の範囲で設定できます。

— 30p、60p選択時
00:00:00:00～23:59:59:29

25p、50p選択時
00:00:00:00 ~ 23:59:59:24

- 24p選択時は末尾2桁を0 ~ 23のうちの4の倍数のフレームで設定できます。

**TC
RESET** (タイムコードのリセット)

- **OK** を選んでREC/ENTERボタンを押すとリセットを実行します。

**TC
FORMAT** (タイムコードの記録方式設定)

- **DF** : タイムコードをドロップフレーム方式で記録する。
- **NDF** : タイムコードをノンドロップフレーム方式で記録する。*

* 次のときは、**NDF** に固定されます。

- 画質設定が24pのとき
- NTSC/PAL切替が **PAL → NTSC** のとき

**TC
RUN** (タイムコードの歩進設定)

- **REC RUN** : XAVC S動画記録中のみタイムコードが歩進する。最後に記録した画像上のタイムコードに連続して記録する。
- **FREE RUN** : カメラの動作に関係なく、連続してタイムコードが歩進する。

**TC
MAKE** (記録するタイムコードの設定)

- **PRESET** : 新たに設定したタイムコードを記録メディアに記録する。
- **REGEN** : 記録メディアに最後に記録されたタイムコードを読み取り、その値に連続するように記録する。

**UB
PRESET** (ユーザービットを設定する)

1. UPボタンまたはDOWNボタンを押して2桁の数値を選び、REC/ENTERボタンを押して決定します。
2. 手順1を繰り返して4つの数値を設定すると、前のメニュー画面に戻ります。

- ユーザービットは、次の範囲で設定できます。
00 00 00 00 ~ FF FF FF FF

**UB
RESET** (ユーザービットをリセットする)

- **OK** を選んでREC/ENTERボタンを押すとリセットを実行します。

**UB
T.REC** (ユーザービットの記録時間を設定する)

- **ON** : 時刻をユーザービットとして記録する。
- **OFF** : 時刻をユーザービットとして記録しない。

ご注意

- タイムコード/ユーザービット設定は動画モードのときのみ設定できます。
- カメラとWi-Fi接続されていないときは、カメラの設定は変更できません。

ヒント

- タイムコードとは

タイムコードは、録画する際に時間経過に従って、時/分/秒/フレームの情報を映像データ上に記録することで、高度な映像編集をアシストすることができる機能です。

テレビ方式がNTSCで30pまたは60pのとき、タイムコードの1秒ごとのフレーム数と実際のNTSC映像信号のフレーム周波数にわずかな差があるため、長時間記録しているうちに実時間とタイムコードにズレが生じてきます。これらを補正してタイムコードと実時間が等しくなるようにしたのがドロップフレームです。ドロップフレームでは毎10分目を除く各分の最初のフレーム（30p時は2フレーム、60p時は4フレーム）が間引かれます。このような補正のないものをノンドロップフレームと呼びます。

- ユーザービットとは

ユーザービットは、日付/時間/シーン番号などの任意の情報（16進数8桁）をユーザービットとして記録でき、複数台カメラを使用した際など、動画編集時に便利な機能です。

[44] 設定を変更する | カメラ本体設定

IRリモコン

赤外線リモコン（別売）を使って、カメラのタイムコードをリセットしたり、録画をスタート/ストップをしたりできます。

1 MENU ボタンを押す

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して （カメラ本体設定） — OFF（IRリモコン） — 設定値を選び、REC/ENTERボタンを押す。

- :ON（赤外線リモコンでカメラを操作する）
- :OFF（赤外線リモコンでカメラを操作しない）

ご注意

- IRリモコン機能が使用できるリモコン（別売）は、リモートコマンダー & IRレーザーキット RMT-VP1KとRMT-845となります。

RMT-845をお求めの際は、ソニーサービスセンターでお買い求めください。

- RMT-845（別売）では、次の設定のみ操作できます。それ以外の操作を行うことはできません。
 - タイムコードのリセット
 - 録画スタートストップ

[45] 設定を変更する | カメラ本体設定 操作音

カメラの操作音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して （カメラ本体設定） —  ON（操作音） — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

- **♪:ON**（カメラの操作音を鳴らす）
- **♪:LIMIT**（次のカメラの操作音のみ有効にする）*
 - 起動音
 - 撮影開始音
 - 撮影終了音
 - シャッター音
 - 無効音／エラー音
 - 接続確認音
 - 終了音（FDR-X3000/HDR-AS300のみ）
- **♪:OFF**（カメラの操作音を鳴らさない）

* 接続するカメラによっては **♪:LIMIT** の代わりに **♪:SILENT** が表示されます。

ご注意

- カメラとWi-Fi接続されていないときは、カメラの設定は変更できません。

[46] 設定を変更する | カメラ本体設定 操作音量

本機でカメラを操作するときのカメラの操作音量を設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (カメラ本体設定) —  (操作音量) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  (大きめの操作音量)
-  (小さめの操作音量)

ご注意

- 操作音の設定がOFFになっている場合、この機能は設定できません。

[47] 設定を変更する | カメラ本体設定 ランプ設定

録画時、被写体にカメラのRECランプの光が映りこむことを防ぐために、点灯するRECランプを制限できます。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (カメラ本体設定) —  3 (ランプ設定) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  3 (カメラのすべてのRECランプが点灯する)
-  1 (カメラの端子カバーのRECランプのみ点灯する)
-  OFF (カメラのRECランプは点灯しない)

ヒント

- カメラの撮影方向に、ガラスなど光りが反射するものがある場合は、点灯するランプの設定を変更してください。

ワンタッチ録画

カメラの電源がオフのときにカメラの**REC**ボタンを押すと、カメラの電源がオンになり録画を開始します。

この機能は、撮影モードが動画、タイムラプス撮影、ライブストリーミング、ループ録画のときに有効です。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して  (接続機器設定) —  **OFF** (ワンタッチ録画) — 設定値を選んで、**ENTER** ボタンを押す。

-  **ON** (ワンタッチ録画をする)
-  **OFF** (ワンタッチ録画をしない)

ご注意

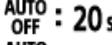
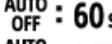
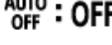
- ワンタッチ録画では、直前に電源がオフになったときの撮影モードで記録を開始します。
- カメラと**Wi-Fi**接続されていないときは、カメラの設定は変更できません。

オートパワー**OFF**

設定時間に応じてカメラの電源が自動的に切れるようにするかどうかを設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して  (カメラ本体設定) —  **AUTO OFF 60s** (オートパワー**OFF**) — 設定値を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

-  **AUTO OFF : 20s** (約20秒後に電源が切れる)
-  **AUTO OFF : 60s** (約60秒後に電源が切れる)
-  **AUTO OFF : OFF** (電源は自動的に切れない)

ご注意

- 本機とカメラがWi-Fi接続中は、オートパワーOFF機能が無効になります。
- カメラとWi-Fi接続されていないときは、カメラの設定は変更できません。

[50] 設定を変更する | カメラ本体設定

NTSC/PAL切り替え

カメラをお使いになる地域のテレビ方式に合わせて、カメラのテレビ方式を設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (カメラ本体設定) — **NTSC → PAL** / **PAL → NTSC** (NTSC/PAL切替) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

NTSC → PAL (カメラのテレビ方式をNTSCからPALに切り替える)

PAL → NTSC (カメラのテレビ方式をPALからNTSCに切り替える)

- 現在の設定を変更しようとする時、確認画面が表示されます。手順3へ進んでください。

3 UP ボタンまたはDOWN ボタンで **OK** (実行) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

ご注意

- 本機で設定を変えると、カメラとのWi-Fi接続が切れてカメラが自動的に再起動します。カメラの再起動が完了すると、カメラと自動的に再接続します。

[51] 設定を変更する | カメラ本体設定

バージョン表示 (カメラ)

カメラのソフトウェアバージョンを表示します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (カメラ本体設定) — Ver. (バージョン表示) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

ご注意

- この機能はシングル接続でのみ有効です。

[52] 設定を変更する | リモコン本体設定 飛行機モード

Wi-FiとBluetooth機能をすべて無効にします。

- 飛行機などに搭乗するときは、飛行機モードをONにするとともに、カメラの飛行機モードもONにしてください。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (リモコン本体設定) —  OFF (飛行機モード) — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  :ON (Wi-Fi/Bluetooth機能を無効にする)
-  :OFF (初期設定) (Wi-Fi/Bluetooth機能を有効にする)

ご注意

- カメラとシングル接続中は設定できません。

[53] 設定を変更する | リモコン本体設定

接続モード

本機に接続するカメラの台数（「1台」または「複数」）を設定します。

ご注意

- カメラとWi-Fi接続中は設定できません。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して （リモコン本体設定） —  ... （接続モード） — 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  ... （初期設定）（シングル接続）
-  ... （マルチ接続）

[54] 設定を変更する | リモコン本体設定

Bluetooth設定

本機はカメラとBluetooth通信することができます。

Bluetooth通信を行う機器同士をそれぞれの機器に登録することを「ペアリング」と言います。一度ペアリングが完了した機器同士は、次回以降接続したときも、自動的にBluetooth通信します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して （リモコン本体設定） —  ON（Bluetooth設定） — 設定値を選んで、REC/ENTER ボタンを押す。

-  : ON（初期設定）（Bluetooth通信する。液晶モニターにBluetoothアイコン（ または ）が表示される）
-  : OFF（Bluetooth通信しない。液晶モニターにBluetoothアイコンは表示されない）

ヒント

- 本機のBluetooth設定は初期設定でONになっています。本機を初めて対応カメラとWi-Fi接続した場合は、自動的にペアリングが完了し、本機の液晶モニターの  が  に切り替わります。

ご注意

- 飛行機モードをONにすると、Bluetooth設定がONになっていても液晶モニターのBluetoothアイコンは消灯し、Bluetooth通信はできません。
- 本機はBluetooth機器を合計15台までペアリングできます。16台目をペアリングすると、一番初めに登録した機器のペアリング情報が削除されます。
- 本機がBluetooth通信しているときは、別の機器とはペアリング操作できません。
- 本機を初期化するとペアリング情報もリセットされます。再度ペアリングしてください。

[55] 設定を変更する | リモコン本体設定 ネットワーク設定リセット

マルチ接続のネットワーク設定をリセットします。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (リモコン本体設定) -  RESET (ネットワーク設定リセット) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

確認画面が表示されます。

- 確認画面で  (キャンセル) を選ぶとリセットはキャンセルされます。

3 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して OK を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

リセットが実行されます。

ご注意

- 接続モードがシングル接続に設定されているときには、ネットワーク設定はリセットできません。
- リセットが完了した後にマルチ接続を行う場合は、以前登録した機器であっても、再度、登録する必要があります。

撮影中モニター自動消灯

動画撮影、タイムラプス撮影、ループ撮影中に**10秒以上**本機を操作しない状態が続くと、本機の液晶モニターが自動的に消灯してバッテリーの消費を抑えることができます。再度、本機の操作を行うことで液晶モニターが点灯します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたは**DOWN** ボタンを押して  (リモコン本体設定) — **AUTO DISP OFF ON** (撮影中モニター自動消灯) — 設定値を選んで、**REC/ENTER** ボタンを押す。

- **AUTO DISP OFF: ON** (初期設定) (撮影中、無操作が**10秒以上**続くと液晶モニターが自動的に消灯する)
- **AUTO DISP OFF: OFF** (撮影中、液晶モニターは消灯しない)

ヒント

- カメラ側においても、一定時間経過後に**Bluetooth**での接続を維持したまま、**Wi-Fi**を**OFF**にする省電力モードに入り、記録時間を伸ばすことができます。
- 再度液晶モニターを表示させるには、液晶モニターが消灯した状態で本機を操作するか、カメラ側の撮影を中止してください。

ご注意

- 液晶モニターが消灯してから**1分以上**経過し再び本機を操作した場合、液晶モニターが点灯するまでに**5秒から6秒**かかります。
- カメラとシングル接続中のみ有効です。

ミラーモード

液晶モニターの表示を左右反転させます。カメラをシューティンググリップなどに取り付け、自分を撮影する際に便利です。撮影された映像は左右反転しません。

1 MENU ボタンを押す。

- 2** UPボタンまたは**DOWN**ボタンを押して  (リモコン本体設定) —  OFF (ミラーモード) — 設定 値を選び、**REC/ENTER**ボタンを押す。
- :ON (左右反転させる)
 - :OFF (初期設定) (左右反転させない)

[58] 設定を変更する | リモコン本体設定 画面回転

液晶モニターの表示を回転させたり、UPボタン/DOWNボタンの方向を変更したりできます。

- 1** MENUボタンを押す。

- 2** UPボタンまたは**DOWN**ボタンを押して  (リモコン本体設定) —  ON (画面回転) — 設定値を選び、**REC/ENTER**ボタンを押す。
- :ON (反転させる)
 - :OFF (初期設定) (反転させない)

[59] 設定を変更する | リモコン本体設定 モニター明るさ

液晶モニターの明るさを設定します。

- 1** MENUボタンを押す。

- 2** UPボタンまたは**DOWN**ボタンを押して  (リモコン本体設定) —  HI (モニター明るさ) — 設定値を選び、**REC/ENTER**ボタンを押す。
- :HI (初期設定) (明るい)
 - :LO (暗い)

ご注意

- マイクロUSB端子から電源を供給しているときには、モニター明るさ設定は行えません。「明るい」に固定されます。

[60] 設定を変更する | リモコン本体設定

日時設定

年月日と日時を設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (リモコン本体設定) —  (日時設定) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

3 年月日を設定する。

UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して「年」を設定し、REC/ENTER ボタンを押します。「月」にカーソルが動くので、同じ操作を繰り返し「月」と「日」を設定します。(年月日の表示順は、日付表示形式の設定によって異なります。)

- 時間設定画面が表示されます。

4 手順**3**と同じ操作を繰り返し、時刻を設定する。

5 表示される画面で日時を確認し、REC/ENTER ボタンを押す。

- 日時が設定され、前のメニュー画面に戻ります。

ヒント

- 設定値選択画面から設定項目選択画面に戻るには、MENU ボタンを押してください。

レンズスタイルカメラ（QXシリーズ）、HDR-AZ1に接続した場合は、本機の日時設定が自動的にカメラに反映されます。

[61] 設定を変更する | リモコン本体設定 エリア設定

時計を止めることなく本機の時計を使用するエリアの時刻に合わせることができます。エリアはグリニッジ標準時（GMT）の時差で決定します。本ヘルプガイドの「世界の主要都市の時差一覧」もご覧ください。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して （リモコン本体設定） —  GMT（エリア設定）
— 時差を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

3 表示される画面で時刻を確認し、REC/ENTER ボタンを押す。

[62] 設定を変更する | リモコン本体設定 サマータイム設定

日時設定にサマータイムを反映するかどうかを設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して （リモコン本体設定） —  OFF（サマータイム設定）
— 設定値を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  ON（サマータイムを設定する）
-  OFF（初期設定）（サマータイムを設定しない）

[63] 設定を変更する | リモコン本体設定 日付表示形式

本機に表示する年月日の表示順を設定します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (リモコン本体設定) — **D-M-Y** / **M-D-Y** / **M(Eng)-D-Y** / **Y-M-D** (日付表示形式) — 設定値を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

- **D-M-Y** (日-月-年)
- **M-D-Y** (月-日-年)
- **M(Eng)-D-Y** (月 (英語表示) -日-年)
- **Y-M-D** (年-月-日)

[64] 設定を変更する | リモコン本体設定 バージョン表示

本機のソフトウェアのバージョンを表示します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (リモコン本体設定) — **Ver.** (バージョン表示) を選び、**REC/ENTER** ボタンを押す。

[65] 設定を変更する | リモコン本体設定 設定リセット

本機の名設定をお買い上げ時の状態に戻します。

- 本機の設定をリセットしてもカメラの設定はリセットされません。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (リモコン本体設定) — RESET (設定リセット) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

3 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して設定を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

-  (キャンセル) を選ぶと、リモコン本体設定メニュー画面に戻ります。
- OK (実行) を選ぶと、設定リセットを実行します。

[66] 見る 再生する

カメラで撮影した動画／画像を再生します。
ここでは動画の再生方法を説明します。

1 MENU ボタンを押す。

2 UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (本機での再生) を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

3 UP ボタンまたはDOWN ボタンで画像を選び、REC/ENTER ボタンを押す。

- 再生を開始します。

撮影モードに戻るには

MENU ボタンを押して、UP ボタンまたはDOWN ボタンを押して  (撮影モードに切替) を選び、REC/ENTER ボタンを押してください。

ご注意

-

音声は再生されません。

- 再生時に液晶モニターに表示される画像のフレームレートは、カメラとのWi-Fiの通信状態によって変化します。撮影時のフレームレートとは異なります。

ヒント

- 動画再生中には次の操作ができます。
 - 早戻し：UPボタンを押す。
 - 早送り：DOWNボタンを押す。
 - 一時停止：REC/ENTERボタンを押す。

[67] 見る 削除する

カメラのメモリーカードに保存している画像を削除します。

1 MENUボタンを押す。

2 UPボタンまたはDOWNボタンを押して → （本機での再生）を選び、REC/ENTERボタンを押す。

3 UPボタンまたはDOWNボタンで削除する画像を選び、MENUボタンを押す。

4 （削除）を選び、REC/ENTERボタンを押す。

5 確認画面で **OK**（実行）を選び、REC/ENTERボタンを押す。

- 削除を実行します。

ご注意

- 画像の削除はシングル接続時にのみ行えます。
- 画像は1画像ずつ削除できます。複数の画像を一度に削除することはできません。

- 画像をすべて削除する場合は、メモリーカードをフォーマットしてください。

[68] お知らせ | 使用上のご注意 取り扱いについて

使用／保管してはいけない場所

- 異常に高温、低温、または多湿になる場所
炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- 直射日光の当たる場所、熱器具の近くでの保管
変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
- 激しい振動のある場所
- 強力な磁気のある場所
- 強力な電波を出すところや放射線を出す場所
- 砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所
海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、本機に直接砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなることもあります。

[69] お知らせ | 使用上のご注意 運転中の取り扱いについて

自動車、オートバイ、自転車などを運転しながら、本機の画面を見ることはおやめください。

[70] お知らせ | 使用上のご注意 結露について

結露とは、本機を寒い場所から急に暖かい場所へ持ち込んだときなどに、本機の内部や外部に水滴が付くことです。この状態でお使いになると、故障の原因になります。

結露が起きたときは

電源を切って結露がなくなるまで約**1**時間放置し、結露がなくなってからご使用ください。

結露が起こりやすいのは

次のように、温度差のある場所へ移動したり、湿度の高い場所で使ったりするときです。

- スキー場のゲレンデから暖房の効いた場所へ持ち込んだとき
- 冷房の効いた部屋や車内から暑い屋外へ持ち出したとき
- スクールや夏の夕立のあと
- 風呂など高温多湿の場所

結露を起こりにくくするために

本機を温度差の激しい場所へ持ち込むときは、ビニール袋に空気が入らないように入れて密封します。約**1**時間放置し、移動先の温度になじんでから取り出します。

[71] お知らせ | 使用上のご注意 持ち運びについて

- ズボンやスカートの後ろポケットに本機を入れたまま、椅子などに座らないでください。故障や破損の原因になります。

[72] お知らせ | 使用上のご注意 動作温度について

- 本機の動作温度は約**-10℃**～**+40℃**です。動作温度範囲を越える極端に寒い場所や暑い場所での使用はおすすめできません。
- 本機を使用中に液晶モニターやキャビネットがあたたかくなることがありますが、故障ではありません。

[73] お知らせ | 使用上のご注意 液晶モニターについて

液晶モニターについて

- 液晶モニターを太陽に向けたままにすると、液晶モニターを傷めてしまいます。窓際や室外に置くときなどご注意ください。
- 寒い所でご使用になると、横縞が見えたり、画像が尾を引いて見えたり、液晶モニターが暗く見えたりすることがありますが、故障ではありません。温度が上がると元に戻ります。
- 固定された画像または静止画を長時間表示した場合、残像や焼きつきの原因となることがあります。

液晶モニターの輝点・滅点について

液晶パネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、液晶モニター上に黒い点が現れたり（画素欠け）、常時点灯している輝点（赤、青、緑など）や滅点があったりする場合があります。また、液晶パネルの特性上、長期間ご使用の間にこれらが生じることもあります。これらの現象は故障ではありませんので、ご了承の上、本機をお使いください。

[74] お知らせ | 使用上のご注意

防水性能について

防水性能について

本機は防水性能を備えていますが、誤った使いかたによる故障は保証の対象外になります。

- 高い水圧がかかることがあるため、水道などからの勢いのある水を、直接あてないでください。
- 温泉で使用しないでください。
- 0℃から40℃の水温でご使用ください。
- 水深3 m、連続30分間の防水性能を有しています。

水中・水辺で使用する前のご注意

- 本機の端子（クレードルに接続する端子）にゴミや砂がついているときは、繊維の残らない柔らかい布等で拭き取ってください。
- 水辺での使用後や、手に水や砂がついているときは、クレードルでの充電前に必ず「水中・水辺で使用したあとのお手入れ」を行ってください。

水中・水辺で使用中のご注意

- 水中に飛び込むなど、本機に衝撃を与えないでください。
- 本機は水中で沈みます。水没防止のためにベルトをご使用ください。
- 水につけた際、泡が出る場合がありますが、故障ではありません。
- 水中ではWi-Fi/Bluetooth機能はお使いいただけません。

[75] お知らせ

世界の主要都市の時差一覧

世界各都市の標準時との時差です。（2016年現在）

都市	時差
リスボン	GMT
ロンドン	
ベルリン	+01:00

パリ	
ヘルシンキ	
カイロ	+02:00
イスタンブール	
モスクワ	+03:00
ナイロビ	
テヘラン	+03:30
アブダビ	+04:00
バク	
カブール	+04:30
カラチ	+05:00
イスラマバード	
コルカタ	+05:30
ニューデリー	
アルマトイ	+06:00
ダッカ	
ヤンゴン	+06:30
バンコク	+07:00
ジャカルタ	
香港	+08:00
シンガポール	
北京	
東京	+09:00
ソウル	
アデレード	+09:30
ダーウィン	
メルボルン	+10:00
シドニー	
ニューカレドニア	+11:00
フィジー	+12:00
ウェリントン	

ミッドウェー島	-11:00
ハワイ	-10:00
アラスカ	-09:00
サンフランシスコ	-08:00
ティファナ	
デンバー	-07:00
アリゾナ	
シカゴ	-06:00
メキシコシティ	
ニューヨーク	-05:00
ボゴタ	
サンティアゴ	-04:00
ニューファンドランド	-03:30
ブラジル	-03:00
ブエノスアイレス	
フェルナンド デ ノローニャ	-02:00
アゾレス	-01:00
カボベルデ	

[76] お知らせ 主な仕様

[入力端子]

マイクロUSB端子: micro-B/USB
(充電用)

[電源]

電源電圧：
バッテリー端子入力：3.7 V (内蔵バッテリー)
マイクロUSB端子入力：5.0 V

充電方式：
USB充電：DC 5.0 V、500 mA

充電時間：

パソコン経由

内蔵バッテリー：約2時間25分

給電方式：

USB給電（1.5 A以上を推奨）

消費電力：

0.8 W（Wi-Fi接続状態かつライブビュー表示状態）

連続動作時間：

155分*1

バッテリー：

リチャージャブルバッテリーパック：内蔵バッテリー

最大電圧：DC 4.2 V

公称電圧：DC 3.7 V

最大充電電圧：DC 4.2 V

最大充電電流：975 mA

定格容量：2.4 Wh (640 mAh)

使用電池：Li-ion

【その他】

防水性能：

水深3 m、連続30分*2

動作温度：-10 °C～+40 °C

保存温度：-20 °C～+60 °C

外形寸法（約）：47.8 mm × 52.6 mm × 19.0 mm（幅×高さ×奥行き、突起部を除く）

質量：約46 g（本体のみ）

使用時総質量：約83 g（ベルト装着時）

*1 連続動作時間はバッテリー満充電で、なおかつ、常時ライブビューを表示させたときの動作時間の目安です。

*2 すべての状況において防水を保証するものではありません。

リモコンやアクセサリーの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

[77] お知らせ

商標について

- Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi PROTECTED SET-UPはWi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Acrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標または商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニー株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- その他、本ガイドに記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では、商標について、™、®マークを明記していない場合があります。

[78] お知らせ

ライセンスに関する注意

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、以下のGNU General Public License（以下「GPL」とします）またはGNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれております。お客様は添付のGPL/LGPLの条件に従い、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。

ソースコードは、Webで提供しております。

ダウンロードするには、次のURLにアクセスしてください。

<http://www.sony.net/Products/Linux/>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

ライセンス内容（英文）に関しては、本機の内蔵メモリー内に記録されています。本機とパソコンをUSBケーブルで接続し、「PMHOME」-「LICENSE」内にあるファイルをご一読ください。

[79] お知らせ | お手入れと保管について

基本のお手入れと保管

表面をきれいにする

水やぬるま湯を少し含ませた柔らかい布で軽く拭いたあと、からぶきします。

本機の表面が変質したり塗装がはげたりすることがあるので、次のことは行わないでください。

- シンナー、ベンジン、アルコール、化学ぞうきん、虫除け、日焼け止め、殺虫剤のような化学薬品類を使うこと
- 上記が手についたまま本機を扱うこと
- ゴムやビニール製品と長時間接触させること

長時間使用しないときは、電源を外す

長時間使用しないときは、USBケーブルをクレードルから外して、保管してください。火災の原因となることがあります。

[80] お知らせ | お手入れと保管について

液晶モニターのお手入れのしかた

液晶モニターの画面は反射による映り込みを抑えるため、特殊な表面処理を施してあります。誤ったお手入れをした場合、性能を損なうことがありますので、次のことをお守りください。

- 表面についた汚れは、クリーニングクロスやメガネ拭きなどの柔らかい布で軽く拭いてください。
- 汚れがひどいときは、クリーニングクロスやメガネ拭きなどの柔らかい布に水を少し含ませて、拭きとってください。
- アルコールやベンジン、シンナー、酸性洗剤、アルカリ性洗剤、研磨剤入り洗剤、化学ぞうきんなどは表面を傷めますので、絶対に使用しないでください。

[81] お知らせ | お手入れと保管について

水中・水辺で使用したあとのお手入れ

- 使用後は**60分以内**に、ベルトをはずす前に必ず水洗いしてください。見えないところに水や砂が入りこんでいることがあります。また、塩、砂等を付着したままにしておくと防水性能が劣化します。
- 容器にためた真水に**5分程度**つけ置いてから、水の中で本機を揺すったり、各ボタンを動かしたりして、ボタンのすきまに入った塩、砂等をしっかりと洗い流してください。
- 洗ったあと、柔らかい布で水滴を拭き取り、風通しの良い日陰で十分に乾かしてください。ドライヤーの熱風で乾燥させると、変形により防水性能が劣化するおそれがあるため、行わないでください。
- 水滴や異物が付着していたら、やわらかい乾いた布で拭き取ってください。
- クレードルへの取り付けは、完全に乾いた状態で行ってください。
- 日焼け止めやサンオイルが付着すると、表面が変色することがあります。付着してしまった場合は速やかに拭き取ってください。
- 塩水に浸した状態や、塩水が付着した状態で放置しないでください。腐食や変色、防水性能の劣化の原因になります。

[82] お知らせ | バッテリーについて

バッテリーについて

充電について

- 本機をご使用になる前には、必ずバッテリーを充電してください。
- 周囲の温度が**10℃～30℃**の範囲で、**CHG**（充電）ランプが消えるまで充電することをおすすめします。これ以外では効率の良い充電ができないことがあります。
- 次のとき、充電中に**CHG**（充電）ランプが点滅することがあります。
 - バッテリーが故障しているとき
 - 本機の温度が低いときは、暖かいところに置いてください。
 - 本機の温度が高いときは、涼しいところに置いてください。

バッテリーの上手な使いかた

- 周囲の温度が**10℃未満**になるとバッテリーの性能が低下するため、使える時間が短くなります。

バッテリーの残量表示について

- バッテリーの残量表示が充分なのに電源がすぐ切れる場合は、再び満充電してください。残量が正しく表示されます。ただし、長時間高温で使ったり、満充電で放置したりした場合や、使用回数が多いバッテリーは正しい表示に戻らない場合があります。

バッテリーの寿命について

- バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過したりするにつれバッテリーの容量は少しずつ低下します。使用できる時間が大幅に短くなった場合は、寿命とされますので相談窓口へお問い合わせください。
- 寿命は、保管方法、使用状況や環境、バッテリーパックごとに異なります。

[83] お知らせ | バッテリーについて バッテリーの消費を抑えるには

本機の設定を次のようにすると、ご使用時のバッテリーの消費を抑えることができます。

- 撮影中モニター自動消灯：  **AUTO DISP OFF ON**
- モニター明るさ：  **LO**

(例)

上記に設定後、ライブビュー画面を5分表示、動画撮影を55分繰り返した場合で、使用できる時間は約2倍になります。

- FDR-X3000/HDR-AS300/HDR-AS50を操作する場合は、カメラのBluetoothリモコン電源設定を  にし、本機から撮影待機時など、こまめに電源をOFFにすると、カメラと本機のバッテリー消費をさらに抑えることができます。

[84] お知らせ 本機を廃棄するときは

内蔵のバッテリーを取り外してから廃棄してください。

- 本機を廃棄するとき以外は、絶対にネジを取り外さないでください。不当な分解が行われたと当社が判断した場合は、交換／修理をお断りします。

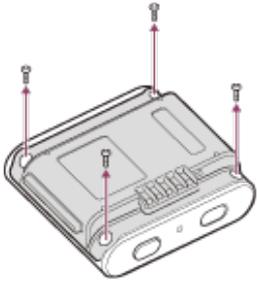
内蔵のバッテリーはリサイクルできます。廃棄するときは、バッテリーを取り外し、リサイクル協力店へお持ちください。充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、次を参照してください。

一般社団法人JBRC ホームページ

<http://www.jbrc.com/>

- 1  (電源) ボタンを押し、電源を切る。

2 プラス (+) ドライバーでネジを取り外す (4か所)。



3 カバーを取り外す。

4 バッテリーを取り外す。



ご注意

内蔵のバッテリーを取り外すときは、次のことに注意してください。

- 小さなお子様の手の届かないところで行ってください。ネジなどの部品を誤って飲み込むおそれがあります。
- 爪や指などにけがをしないよう、十分に注意してください。

[85] 故障かな?と思ったら Wi-Fi接続ができない

- カメラとリモコンがうまくWi-Fi接続できない場合は、次の操作を行ってください。

カメラとリモコンの接続モードがシングル接続に設定されていることを確認してください。カメラとリモコンの接続モードがシングル接続に設定されていない場合は、接続モードを変更し、接続をやり直してください。

[86] 故障かな?と思ったら
電源が入らない

- バッテリーを十分に充電してください。

[87] 故障かな?と思ったら
電源が切れる

- バッテリーを十分に充電してください。
- 本機を長期間使用していない場合は、何回か充放電を行うと、電池性能が回復します。

[88] 故障かな?と思ったら
充電できない

- 電源を切ってから接続してください。
- マイクロUSBケーブル（付属）をいったん外して、接続し直してください。
- マイクロUSBケーブル（付属）を使用してください。
- 充電に適した温度範囲（10℃～30℃）で充電してください。
- パソコンの電源を入れてから本機を取り付けたクレードルに接続してください。
- パソコンのスタンバイ（スリープ）、休止状態を解除してください。
- パソコンのUSBコネクタにマイクロUSBケーブル（付属）を直接つないでください。

[89] 故障かな?と思ったら
バッテリー残量が正しく表示されない

- 温度が極端に高い、または低いところで使用しているときの現象です。
- 残量表示と実際の残量にズレが生じています。バッテリーを一度使い切ってから充電すると正しい表示に戻ります。
- 満充電し直してください。それでも正しく表示されないときはバッテリーの寿命です。相談窓口へお問い合わせください。

[90] 警告表示、エラー表示

ライブビューリモコンのエラー表示

エラーが表示されたらその番号を確認し、番号に合った対応を行ってください。

01-01／02-02

カメラと本機の接続に失敗しました。

- 電波の混雑、接続先との距離が離れすぎているなどが考えられます。

01-02

カメラと本機の接続に失敗しました。

- 「カメラとWi-Fi接続する」の手順を行ってください。

01-03／01-04

カメラと本機の接続に失敗しました。

- 非対応のカメラです。

02-01

カメラにメモリーカードが入っていません。
メモリーカードが誤った向きで挿入されています。

- メモリーカードを正しく入れ直して、カメラの電源を入れてください。

02-03

カメラ側がエラーになりました。

- 接続先のカメラまたはメモリーカードを確認してください。

03-01

電波が混雑しています。
接続手順のカメラ操作が誤っています。

- 環境を変えて再度接続手順をお試しく下さい。
- 接続手順を確認してください。

03-02

カメラと本機の接続に失敗しました。
認証できませんでした。「カメラとWi-Fi接続する」の手順を行ってください。

- 電波の混雑、接続先との距離が離れすぎているなどが考えられます。

03-03／03-04

カメラと本機の接続に失敗しました。

- 認証できませんでした。接続する機器側での操作が必要です。
- 電波の混雑、接続先との距離が離れすぎていることなどが考えられます。

03-05

接続できませんでした。

- 接続最大台数に達しています。接続するカメラの台数をご確認ください。

04-03

カメラへの要求が失敗しました。

- カメラをご確認ください。

04-04

カメラからの応答がありませんでした。

- カメラをご確認ください。
- 電波の混雑、接続先との距離が離れすぎているなどが考えられます。

05-01

静止画撮影できませんでした。

- カメラをご確認ください。

05-02

メモリーカードを誤った向きで入れたまま録画しています。
カメラにメモリーカードが入っていません。
メモリーカードに空き容量がありません。

- メモリーカードの向きを確認してください。
- メモリーカードが入っているかを確認してください。
- メモリーカードを空き容量があるものに交換してください。

05-03

撮影が停止できませんでした。

- カメラをご確認ください。

05-04

ループ録画を開始できませんでした。

- メモリーカードの空き容量を確認してください。

06-01

記録メディアのフォーマットに失敗しました。

06-02

XAVC S動画記録に対応していないメモリーカードが挿入されています。

- XAVC S形式で撮影する場合は、Class10以上のSDHCまたは、SDXCメモリーカードをお使いください。
- 動画記録フォーマットをMP4にしてください。

06-03

メディアのNTSC/PAL設定とカメラのNTSC/PAL設定が異なります。

- カメラの NTSC/PAL切り替えで設定を変更するか、メディアをフォーマットしてください。

06-04

XAVC S 100Mbps動画記録に対応していないメモリーカードが挿入されています。

- XAVC S 100Mbpsで撮影する場合は、UHS-I U3規格に対応したメモリーカードをお使いください。

07-01 / 07-02 / 07-03

再生に失敗しました。

- メディアに異常があります。
- 電波の混雑や、カメラと本機の距離が離れすぎていることなどが考えられます。

07-04

ファイルの削除に失敗しました。

- 電波の混雑や、カメラと本機の距離が離れすぎていることなどが考えられます。

10-01

カメラの温度が上昇しています。電源を切り、10分以上そのまま放置してください。

EまたはCで始まるコード（例 E41:00）

液晶モニターにアルファベットで始まる表示が出たら、本機の自己診断機能が働いています。本機のMENUボタン、REC/ENTERボタン、DOWNボタンを同時に押し、リセットしてください。それでも直らないときは、修理が必要な場合があるので相談窓口にご相談いただき、EまたはCから始まる数字すべてをお知らせください。